

## 更生保護女性会特集

## 利用者の更生、社会復帰へ

～温かく見守り、支える更生保護女性会～



出席者

更生保護法人しらふじ・大野美雄 理事長  
 松江地区更生保護女性会・青木薫 代会長  
 更生保護女性会城北支部・香川淑子 さん

松江市の「更生保護法人しらふじ」には、利用者の社会復帰を応援しようと、多くの人々から温かい支援が寄せられます。令和2年のスタートに当たり、大野美雄理事長が物心両面で応援をいただいている更生保護女性会のお二人と日ごろの活動内容や思い出、今年の抱負を語り合いました。

「更女の会の温かい支援に感謝しています」と語る大野理事長

## 大野

明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひいたします。おかげさまで、利用者18人が元気に新年を迎えまして。昨年末のクリスマスにはケーキ、年越しそば、お正月にはオードルでおせち料理も楽しんでもらいました。新年の抱負は利用率を下げないよう、職員一同、頑張っていく決意です。昨年12月末の利用率は84%でした。86%を目標にしています。70%台の月があるなど波があり、なかなか難しい面もありますがもう少し上げなくてはいいけません。しらふじは▽施設が新しい▽食事がおいしい▽入所を希望すると、しらふじの職員が面接に来てくれ、よく面倒をみてくれるが大きな特徴で、利用者の皆さんから評価してもらっています。更生保護女性会の皆さまには、日ごろから温かい支援をいただき、大変感謝しています。

## 煮物に「母の味がする」

青木 会員になって30年以上に

なりますが、最初から、刑務所を出られた人というのは頭になく、交流をしていく中でも、その思いは全然変わりません。普通に付き合っていけばいいなと思っっています。今、毎月第一土曜日は、更生保護女性会で夕飯のボランティア活動、日曜日はカラージュでの慰問をしています。2カ月に一度、各支部ごとに交流させてもらっています。そのほか、バザーやお月見会のお手伝いをしています。あのお月見の会の時に、いろいろな煮物を作って持っていったことがあったのですが、利用者の方から「あー、母親の味がして懐かしいです」と、しみじみ言われました。心がじんとしました。

## 大野

バザーには、利用者とおBの方もスタッフとしてお手伝いをしています。バザーや公民館の活動などで、いろいろな役をもらい、皆さんのお役に立って、喜んでもらうということが、とても励みになるようです。利用者の多くは、人生の中で役をもらう、人の役に立つという経験がほとんど



今年の抱負を語り合う青木さん、大野理事長、香川さん(左から)

ないのです。社会の皆さんと交流する機会があると、更生への思いも揺らがないものになります。利用者のOBも、地区のご婦人たちから「頑張っているね」と声を掛けてもらって、うれしそうにしています。

### ■手作りのカレー 大好評

**香川** 私は月に一度、利用者の夕飯用にカレーを作って食べてもらっています。利用者の人が待ち遠しくしていたり、帰る時に「おいしかったです もっと食べたいです」と言ってくれたりします。利用者の人から「自分は母親を知らないのですが、(カレーを食べて)これがお母さんの味なんだなあと思いました」という手紙をいただき本当にうれしかったですね。

**大野** 刑務所を出て、行くあてのない人たちが、しらふじに帰住します。親や親戚から見放され、子どものころから家庭がなかったり、お母さんを知らなかったりす



カレー作り風景

る人が多い。真心のこもった手料理を食べた経験がない人ばかりです。利用者にとって更生保護女性会の皆さんの存在は大きく、とても感謝しています。

**香川** しらふじがある地元の皆さんも温かいと思います。全国ではこうした施設は地域から反対の声があると聞きます。しらふじでは、新しく建て替わる時、反対があったという話は聞いていませんし、地域から受け入れられていると思います。

**大野** 利用者がしらふじで暮らす期間は平均して2カ月半ほどで

す。その間に、地域の人とあいさつを交わしたり、公民館の行事に参加してテント張りをするなどによって、社会の一員としての経験をしてほしいと思っています。雪が降れば地区の歩道を雪かきしたり、地区のカラオケ大会に出たりして地区の皆さんと交流し、喜ばれる経験は更生を目指す利用者の励みになります。

**青木** 昨年、市の更生保護女性会ができて60年になりました。昨年は更生保護法施行70周年で、いろいろな行事が多くて自分たちの行事ができませんでしたので、今

利用者のために毎月1回、心を込めてカレーを作る香川さん



年は自分たちの行事をしたいと思っています。

## ■更女の会の支援に感謝

**大野** 更生保護施設に思いを寄せてもらっているだけでも感謝、感謝です(笑)。県下各地の更生保護女性会から寄付をいただいています。しらふじは図書室が充実していて、島根県更生保護女性連盟からの寄付で本を買わせていただいています。松江市の更生保護女性会の皆さんには、順番で奉仕作業に来てもらいたい。片づけなどのお手伝いをしていただいております、これもありがたいことです。

**香川** カレーは喜んで、おいしいと言っていただけです、今年も頑張つてよりおいしくなるように作ろうと思つています。午後4時ごろからはじめて、午後6時ごろを目指して作っています。カレーは大鍋でたくさん作るとおいしいので、それとサラダも作ります。時々、島根大学のBBS会員の皆さんが手伝いに

来てくれています。

**青木** 煮物を食べて「お母さんの味」と言われたことが、ずっと頭の中に残っています。「あー、そういうことか」としみじみ思いました。女性会の皆で、ささやかでもお手伝いすることが大事なことなんだと思つており、それが今までの活動のエネルギーになっています。

**香川** 利用者の人は話しをしてみると、普通で優しい人だし、若い人は息子みたいでかわいい。一人ひとりはとても感じがいいですね。更生を目指した人が、再犯することが多いと聞くと、社会の受

け入れの方に課題があるのではないかと思います。元々は気の毒な人たちなのですから。

## ■しらふじは最後の砦

家族や親せきから縁を切られたり、いろいろな事情があるのでしよう。刑務所を出て更生を目指す、社会ともう一度つながる第一歩になる施設は絶対にはいけけないですね。

**大野** 罪を犯し、刑務所に入つた時は、「早く出たい」と思うようです。ただ、だんだん出所が近づいてくると「刑務所から出て大丈夫だろうか、もう少しいたいなあ」と不安に思うようです。出所する時は誰も迎えに来ず、荷物を持って、とぼとぼと出ていく人がほとんどですから、更生保護施設は大きな支えになります。刑務所から安心して出て、仕事を紹介して、人によつては福祉につなげて、支援を得られるようにしています。更生保護施設は最後の砦とりでです。

**大野** 利用者の方には、施設の規則を守ることと、地元と問題を起さないことを約束してもらいます。施設の職員さんには、来ていただくという気持ちで接することと、社会に適応して更生に向かうように、心掛け、いろいろな手だてを尽くしてサポートするようにと話しています。更生保護女性会の皆さんをはじめ、応援があるんだということが、本当に心強いことです。

では福祉につなげて、支援を得られるようにしています。更生保護施設は最後の砦とりでです。

**青木** 自立のための直接のお手伝いはできなくても、これからは周りから温かく見守つていきたいと思つています。

**香川** 本当は家族が迎えに来てあげたいのでしようが、

**大野** 今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「ずっと温かく見守つていきたい」と語る青木さん

# 利用者の声

## お月見の会

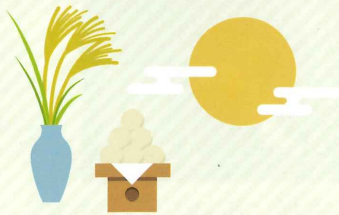
9月8日、更女の会の方々と一緒にお月見の会がありました。初めての参加でしたが、おいしい料理やぜんざいをいただき、とてもうれしかったです。特にぜんざいと漬物、チキンライスのおにぎりがとてもおいしかったです。その後、カラオケがあり皆さんとても上手で楽しく聞かせていただきました。

楽しい1日を過ごさせていただき、とても感謝しています。今後も同じようなイベントがあれば、また参加したいと思います。本当にありがとうございました。

(M・Aさん)



お月見の会



## 法話の集い

私は今まで命について考えてもみませんでした。父があり母があり、そのまた父、母が…命のリレーということを考えもしないで、今まで当たり前のように生き、何に対しても感謝することなく、生きていることすら当たり前であり、自分ひとりで生きてきたと思っていました。

法話を聞きながら、私のこれからの人生を今一度見つめ直して、生きている意味、生かされている意味をじっくり考え、先生の話思い出しながら生きてみようと思います。先生、本当にありがとうございました。

(H・Tさん)



法話の集い

私が生まれるために2人の親、2人の親が生まれるために4人の親、100年で4代として800年間に約1億3000万人の人がいて今の自分が生まれるということに感動を受けるとともに、生きている意味をしっかりと考えてみる必要があると思う。

今までは人生が二度あればなんてことをよく考えていたが、これだけの親族がいて自分ひとりが生まれてくることを思うと、一度の人生の大切さを深く感じる事ができた。

残りの人生を大切に生きようと思う。

(M・Hさん)

# 更生保護法施行70周年

## —光るしらふじの存在—

現在の更生保護法の前身である犯罪者予防更生法が昭和24年に施行されてから、令和元年で70周年を迎えました。その趣旨が浸透し、犯罪件数、犯罪者数は確実に減少しています。

しかし、高齢者の再犯は増加傾向にあります。近年、再犯防止推進法が施行され、地方自治体においても再犯防止推進計画の策定が義務付けられ、国家国民が一丸となって安心安全な国づくりに向かっていきます。

残念ながら、どの国にも一定数の法を破る人がいるのが現実です。一人も取り残さない社会の実現に向かって「しらふじ」は日々頑張っています。

昨年10月7日、東京において天皇皇后両陛下のご親臨を賜り、三権の長も参列して、更生保護制度施行70周年記念全国大会が開催されました。

10月30日には中国地方版の第25回中国地方更

生保護大会が、11月21日には島根版の第24回県更生保護大会が開催されました。

参加者一同等しく更生保護に対する思いを新たに、今後一層の活動を誓いました。

大野 美雄 理事長



県更生保護大会でのアトラクション風景

「いらっしゃい～ いらっしゃい～」

「おいしいヨ～ しらふじ名物のおでんですヨ～」

感謝の気持ちを込めて、しらふじバザーの始まりです。

一番人気は「大根」、「お揚げさん」「こんにゃく」と続きます。大人から子どもさんまで大人気でした。

販売係も慣れない売り子に悪戦苦闘でしたが、充実した時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。バザーを終わる前に完売でした。

次回の「しらふじバザー」も、よろしくお祈りします。

補導主任 原 利行



大好評だった「おでん」販売

## 施設の運営にご協力をお願い

施設や事業の充実のために物品や資金が必要です。そのため寄贈をお願いし、会員を募集しています。会員と年会費は下記のとおりです。

しらふじ友の会  
会員の募集

- 賛助会員 2,000円以上
- 普通会員 5,000円以上
- 特別会員 10,000円以上
- 法人会員 20,000円以上

入金及び  
寄付金振込先

ゆうちょ銀行(口座番号) 01450-1-30366  
加入者名 更生保護法人しらふじ

詳しいことは、下記までおたずねください。

更生保護法人しらふじ 松江市奥谷町306-1  
TEL 0852-21-5383 FAX 0852-67-5393  
メールアドレス: shimanekouseihogokai@sage.ocn.ne.jp  
HP アドレス: http://shirafuji-shimane.com

しらふじ  検索



令和元年も立派な花が咲きました

## 受章者

平成30年秋の叙勲・褒章  
藍綬褒章

石川 正伸

令和元年秋の叙勲

旭日单光章

大野 美雄

法務大臣感謝状

LCC株式会社

全国保護司連盟理事長表彰

大野 美雄

中国地方更生保護施設連盟  
会長表彰

田中 廣

今岡 克己

吉岡登美男

池田 祐二

松本 裕樹

矢野 喜郎

松江保護観察所長表彰

田中あずさ

谷上 敏崇

原 雅人

## 来所者

〔敬称略〕

◆島根あさひ社会復帰促進センター

青野センター長着任あいさつ

◆中国地方更生保護委員会

幸島委員長巡視

◆法話の集い 長見寺住職 藤島義信師

◆高禅寺住職 佐野晃孝師

◆年金のお話 講師 阪本清氏

◆首結びユニット演奏会

◆茶茶マゼル 2名 城北支部企画

◆鹿足地区更生保護女性会30名

◆奉仕作業 松江地区更生保護女性会

◆大野支部 6名

◆松江地区更生保護女性会新任研修

◆法話の集い 妙楽寺住職 中村裕光師

洞泉寺住職 若槻哲成師

◆島根県済生会江津総合病院

健康診断 5名

◆奉仕作業 松江地区更生保護女性会

忌部支部 4名

◆お月見会 松江地区更生保護

女性会 11名

◆平田地区更生保護女性会

国富支部 12名

◆防火・避難訓練松江北消防署 5名

◆出雲地区保護司会 10名

◆香川大学法学部平野教授他 26名

◆司法修習生研修 12名

◆大社地区更生保護女性会 5名

◆出雲地区更生保護女性会研修 53名

◆隠岐の島地区更生保護

女性会研修 5名

◆法話の集い 妙楽寺住職 森井宗淳師

玉雲寺副住職 曾根慎吾師

◆奉仕作業 松江地区更生保護女性会

城東支部 5名

◆美保関地区更生保護女性会 15名

◆多伎地区更生保護女性会 8名

◆平田地区更生保護女性会

伊野支部 3名

◆鹿島地区更生保護女性会 20名

(平成31年4月1日〜令和元年12月31日)

## 寄付金

〔敬称略受付順〕

◆田中 廣

◆舟越憲雄

◆松江地区更生保護女性会乃木支部

◆阪本 清

◆藤堂洋子

◆深貝登志子

◆鹿足地区更生保護女性会

◆松江地区更生保護女性会大野支部

◆西尾公恵

◆松江地区更生保護女性会忌部支部

◆増田美源

◆平田地区更生保護女性会国富支部

◆家島頸史

◆玉湯地区更生保護女性会

◆松江仏教会

◆桐岳寺

◆東出雲地区更生保護女性会

◆松江湖城ライオンズクラブ

◆出雲地区更生保護女性会

◆隠岐の島地区更生保護女性会

◆浄心寺

◆薬師寺

◆全龍寺

◆大野美雄

◆安栖院

◆美保関地区更生保護女性会

◆八束地区更生保護女性会

◆常教寺

◆日蓮宗島根県社会教化事業協会

◆鹿島地区更生保護女性会

◆宍道地区更生保護女性会

◆高木禮薦子

◆願立寺勝島徹正

(平成31年4月1日〜令和元年12月31日)

## 寄付品

〔敬称略受付順〕

◆島根県立松江工業高等学校卒業生

実習服

◆清水千里／衣類

◆野津イマ子／雑誌・野菜

◆右田洋子／衣類

◆藤島陽子／書籍

◆吉野光徳／野菜

◆スクラム工業社長／お菓子

◆恩田祥雄／やかん

◆田中さとみ／布団

◆西村康則／米

◆鹿足地区更生保護女性会／

米・日用品・衣類

◆内田由紀子／衣類

◆浄心寺／洗剤

◆美作自修会／野菜

◆邑智地区更生保護女性会

◆川本支部／支援物資

◆斉藤俊作／書籍

◆西尾／野菜

◆山本寿子／米

◆平田地区更生保護女性会国富支部／米・野菜等

◆中村弘恵／日用品

◆須山肇／作業着

◆花田英己／米

◆菅野喜隆／布団

◆飯石地区更生保護女性会／米

◆野津美津子／バザー用品

◆大社地区更生保護女性会／日用品

◆宗泉寺／バザー用品

◆須田誠／米

◆恩田祥雄／バザー用品

◆松江湖城ライオンズクラブ／支援物資

◆浄心寺／バザー用品

◆山本寿子／バザー用品

◆矢野喜郎／バザー用品

◆佐々木滋子／バザー用品

◆リビングウイル／米

◆松尾和子／作業着

◆万代浪枝／作業着

◆正福寺／バザー用品

◆多伎地区更生保護女性会／衣類

◆松江城北公民館／バザー用品

◆井谷耕造／バザー用品

たくさんの善意を  
いただきました



- ◆大野美雄／バザー用品
- ◆竜覚寺／バザー用品
- ◆松本義信／靴
- ◆青木薫代／バザー用品
- ◆石川正伸／バザー用品
- ◆浪花秀明／バザー用品
- ◆野津雅史／バザー用品
- ◆邑智地区更生保護女性会邑南支部／野菜・米・日用品
- ◆山本昌／洗剤
- ◆平田地区更生保護女性会伊野支部／衣類
- ◆鳥根県更生保護女性連盟／愛の図書
- ◆南山智恵子／傘・ベルト・靴
- ◆リビングウイル／クリスマスチキン
- ◆橋本道子／野菜
- ◆鳥根県更生保護女性連盟／お菓子
- ◆城北第二寿会／雑巾
- ◆青木薫代／切手
- ◆金森惣司／電化製品

(平成31年4月1日〜令和元年12月31日)

「今年は、天候不順に加え、サルやカラスなどの被害が激しく、畑作を断念する方も増えてきました。上出来ではありませんが、集まった野菜が毎日のお食事の糧になれば幸甚です」  
(川本町、佐々木ミチ子さん)

## しらふじ友の会

〔敬称略〕

### 【賛助会員】

- ◆岩崎 圭子
- ◆石川 咲子
- ◆西原 倍子
- ◆藤田 教造

- ◆大野 徹雄
- ◆落合美恵子
- ◆廣江 友江
- ◆田中智津子
- ◆細田 淳子
- ◆入江 早苗
- ◆橋本 道子
- ◆内藤 昇
- ◆後藤 勇
- ◆上田 一利
- ◆神庭 恭子
- ◆窪田 幸正
- ◆土井 一顕
- ◆〔有〕足立塗装
- ◆井上 大昂
- ◆坂本 光弘
- ◆鷺鷯 治
- ◆野田 律子
- ◆村上 充峰
- ◆森田 裕光
- ◆佐々木幸美
- ◆安田 章夫
- ◆永田 典子
- ◆坂根 勝
- ◆水原 秀治
- ◆中路 秀夫
- ◆株式会社長岡塗装店
- ◆米原 伸夫
- ◆熊澤 功
- ◆浜田地区更生保護女性会浜田支部
- ◆古藤 美紀
- ◆伊藤 貴彦
- ◆布志原 進
- ◆安達 盛二
- ◆野津まり子
- ◆十樂寺
- ◆宗淵寺
- ◆鳥根県遊技業協同組合
- ◆織奥 靖子
- ◆澄田 千歳
- ◆陶山 和實
- ◆大谷 民子

### 【普通会员】

- ◆近藤 佳郎
- ◆山崎 清晃
- ◆青木 薫代
- ◆金山 節子
- ◆岡 賢治
- ◆河野ヒロ子
- ◆佐藤 良元
- ◆佐野 孝山
- ◆福庭 恒子
- ◆野津イマ子
- ◆大野 志保
- ◆井原 美里
- ◆園山 恒子
- ◆藤原 三葉
- ◆鐘築 章恵
- ◆株式会社千茶莊原田瑞樹
- ◆常栄寺護持会
- ◆有限会社高浜印刷
- ◆藤島 義信
- ◆白石 照雄
- ◆全龍寺
- ◆勝部 治良
- ◆薬師寺
- ◆大野 美雄
- ◆井谷 耕造
- ◆高木 早苗
- ◆舟越 憲雄
- ◆松原 紀子
- ◆林 守
- ◆坂本 圭祥
- ◆海士町更生保護女性会
- ◆飯石地区更生保護女性会
- ◆石川 正伸
- ◆邑智地区保護司会
- ◆青木 壮文
- ◆恩田 祥雄
- ◆佐々木滋子
- ◆株式会社庭の川島
- ◆観知寺 糸賀太道
- ◆伊原 昭一
- ◆平田地区更生保護女性会
- ◆浪花 秀明

### 【特別会員】

### 【法人会員】

- ◆龍雲寺 西尾清文
- ◆大社地区更生保護女性会
- ◆田中 信道
- ◆野津 雅史
- ◆神光寺
- ◆曹洞宗保護司連合会鳥根県第二宗務所支部
- ◆出雲地区保護司会
- ◆出雲更生保護女性会
- ◆松江地区保護司会
- ◆益田市更生保護女性会
- ◆松江地区更生保護女性会
- ◆吾郷 計宜
- ◆大仁地区更生保護女性会
- ◆株式会社小草設計事務所
- ◆曹洞宗鳥根県第二宗務所
- ◆株式会社 博愛社
- ◆曹洞宗鳥根県第二宗務所第三教区
- ◆株式会社 報光社

(平成31年4月1日〜令和元年12月31日)

### 編集後記

昨年12月、松江市総合運動公園を会場に、「松江だんだん親睦伝大会」が開催されました。参加者全員が矯正施設職員というユニークな大会で、師走の忙しさにもかかわらず、全国から25チーム、家族や応援などを合わせると約200人が松江の地に集いました。

参加者の多くが松江は初めてだったようですが、「会場の雰囲気良かった」「シジミ汁がおいしかった」「もてなし感がすごかった」と大好評だったとのこと。懇親会の翌朝、宍道湖畔で朝練したり、松江城周辺を散策したり、温泉に浸かったりと松江を満喫し、「すごく（松江が）好きになった」と言い残して去った人もいたそうです。うれいですね。

鳥根更生保護だより「しらふじ」は全国の矯正施設にも郵送されます。松江発の「しらふじ」に関心を持ってくださる矯正施設職員がドツと増えそうな予感が…… (瑛)

音結びユニット演奏会

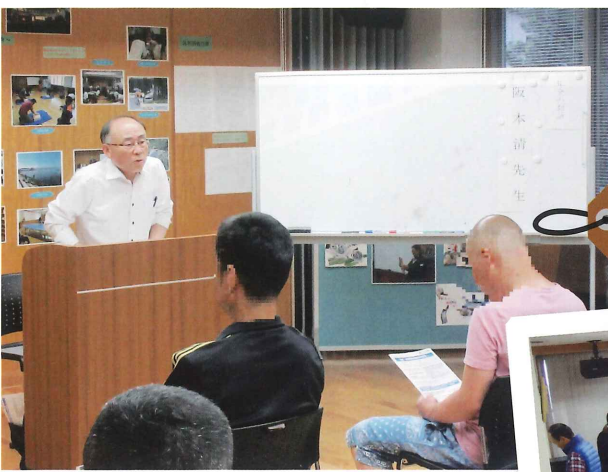


# 写真 アラカルト

Photo A la carte



年金のお話



コラージュ作成会



しらふじバザー



江津済生会病院無料健康診断

そば打ち体験会

